

Equinix Japan K.K.  
World Trade Center Building 33 F  
2-4-1 Hamamatsu-cho  
Minato-ku, Tokyo  
105-6133 Japan  
[www.equinix.co.jp](http://www.equinix.co.jp)  
+81 3 6402 6970 MAIN  
+81 3 3436 6775 FAX



**FOR IMMEDIATE RELEASE**

## エクイニクスのインターネットエクスチェンジが BIGLOBE に採用 会員向け高品質なサービスの提供と、海外接続コストの削減を実現

東京—2012年11月13日—グローバルのインターコネクションおよびデータセンターサービスを展開する [Equinix, Inc.](http://www.equinix.com) (NASDAQ: EQIX、以下エクイニクス) は本日、米国カリフォルニア州サンノゼの International Business Exchange™ (IBX®) データセンター「SV1」において、国内インターネットサービスプロバイダー大手の [BIGLOBE](http://www.biglobe.com) が日米間の海外接続バックボーンを強化するために同社のインターネットエクスチェンジサービスを採用したことを発表しました。この接続は2012年1月より開始され、このたびトラフィックの増加に対応するため接続帯域が6Gbpsに拡張されました。

BIGLOBE は従来、日米間のインターネット接続をトランジットサービスを通じて提供してきました。しかし、日本から米国で提供されるサービスを利用するにあたっては通信品質の担保やトランジットサービスにかかるコスト負担が課題となっていました。今回、BIGLOBE は米国のインターネットエクスチェンジで現地ネットワークと相互接続することで、米国で提供されるソーシャルネットワークサービスやクラウドサービスとの直接の接続性が構築されることによるサービス品質の向上と、総合的に見た海外ネットワークへの接続コストの削減を実現しています。

エクイニクスが提供するインターネットエクスチェンジサービス ([Equinix Internet Exchange](http://www.equinix.com)) は、世界13カ国30主要市場で展開するIBX データセンター内における、IP ネットワーク間の相互接続を提供するサービスで、事業者間のスムーズなピアリングを可能にし、運用コストの削減や効率的なIPトラフィックの交換を提供します。

エクイニクス日本法人代表取締役の古田敬は、次のように述べています。「日本で有数のインターネットサービスプロバイダーであるBIGLOBE様が、米国においても当社のインターネットエクスチェンジサービスをご利用いただき、グローバルなネットワーク接続性のさらなる向上にご協力させていただいたことを大変ありがたく思います。日本のインターネット事業者の接続環境、引いては日本のインターネットユーザーの皆様がユーザーエクスペリエンスの改善に、微力ながら貢献する事は我々の重要なミッションであると考えています。エクイニクスはグローバルで900社を超えるネットワークプロバイダー、および450社以上のコンテンツ事業者が利用するグローバルデータセンターを中核としたエクスチェンジプラットフォームを提供しております。BIGLOBE様のように、このプラットフォームを戦略的にご利用いただける日本企業が今後も増加する事を期待しております」

### Equinix について

Equinix, Inc. (Nasdaq: EQIX) は、世界で最もネットワーク密度の高いデータセンターにおいて、4,000社以上の顧客企業同士、ならびにパートナー企業との間を、直接インターコネクションを行う環境を提供しております。現在、アメリカ、ヨーロッパ、アジア太平洋における30の戦略的都市において、世界の様々な企業にEquinixのインターコネクションプラットフォームを活用していただいています。[www.equinix.co.jp](http://www.equinix.co.jp)を参照ください。

本ニュース・リリースには、リスクおよび不確実性を伴う将来の見通しに関する記述が含まれております。こうした将来の見通しに関する記述において言及されている予測と実際にもたらされる結果との間には、大幅な相違が生じる場合があります。そのような相違を生じさせる要因としては、IBXセンターの取得、運営および建設上の問題、Equinixのサービスに関する開発、設置、および提供上の問題、既に買収しており、または今後買収する予定の企業

との統合に関連して発生する想定外の費用または問題、新たに開設ないし取得したデータセンターにおける顧客からの収益の大幅な欠如、適宜計画される資金調達の未完遂、既存の競合先ないし新規競合先との競争、キャッシュ・フロー余力の十分性あるいは未払負債ないし新規の負債を返済するための資金調達能力、主要顧客とのビジネスにおける損失あるいは減退、Equinix, Inc. が米国証券取引委員会に適宜提出する資料に記載されているその他のリスクが含まれますが、これらに限定されません。詳細については、Equinix, Inc. が米国証券取引委員会に提出した直近の四半期報告書および年次報告書をご参照ください（ご要望に応じ、Equinix, Inc. より入手可能です）。エクイニクスは、このニュース・リリースに含まれる将来の見通しに関する情報を更新するいかなる義務も負いません。

Equinix およびIBX は、Equinix, Inc. の登録商標です。International Business Exchange は、Equinix, Inc. の商標です。

**本件に関するお問い合わせ先：**

エクイニクス・ジャパン株式会社  
マーケティング 武堂貴宏  
TEL: 03-6402- 6970（代表）

